

令和4年度 事業報告

I はじめに、新型コロナウイルス感染症拡大の対応について

公益社団法人千葉県労働基準協会連合会（以下、「連合会」という。）では、行政当局のご指導の下、地区労働基準協会（以下、「地区協会」という。）、関係機関・団体との連携・協力をより深め、県内の労働者が安心して安全かつ健康に働ける職場環境の実現を目指して、働き方改革を推進するための啓発事業をはじめ、安全衛生関係講習等事業、労働問題相談センター事業、千葉県産業安全衛生会議の運営等を年間事業計画に基づき積極的、効果的な事業運営に努めました。

令和2年4月に新型コロナウイルス感染症による初の緊急事態宣言が発令された以降も、まん延防止等重点措置、緊急事態宣言の再発令、延長などが続き、令和4年3月には解除され、令和4年度を迎えることができました。しかしながら、令和4年8月4日にはB A. 5対策強化宣言が行われ、9月14日には終了したものの、その後も11月にレベル2（感染拡大初期）、令和5年1月にレベル3（医療負荷増大期）、2月にレベル2を経て、5月には新型コロナウイルスの感染症法の位置づけが5類感染症に変更されることが示されましたが、引き続き、効果的な換気、手洗いなど基本的な感染対策を講じました。

連合会としては、行政当局、関係機関・団体、近県の労働基準協会連合会等とも連携を図りながら、特に、講習等事業については、受講者、講師、職員ら関係者の健康の確保を第一に考えて、受講者定員の削減をはじめ各種感染防止策の充実を図り、新型コロナウイルス感染症の発症者がなく、開催することができました。

一方で、石綿障害予防規則の改正に伴う石綿作業主任者技能講習の受講希望者の急増に対応するため、臨時講習等を開催するなど、受講者の要望に応える工夫もしました。

令和4年度の各種事業は、千葉県産業安全衛生大会の3年ぶりの会場開催をはじめ、ほぼ年間事業計画に基づき実施することができ、事業の参加者数等は平成30年度の新型コロナウイルス感染症の影響（以下、「コロナ禍」という。）前の状況に近づきつつあります。

II 実施事項

1 安全衛生関係講習等(技能講習、教育等)

- ① 各種技能講習の適正、円滑な実施に努め、各種安全衛生教育等の内容の充実を図るとともに、コロナ禍での受講定員の制限（100名を80名に減少）等に対応すべく、年間実施計画の開催回数を令和3年度に引き続きコロナ禍前より増加させました。

令和4年度の講習等実施状況は、石綿障害予防規則の改正に伴う石綿作業主任者技能講習について、製造業の協力会などからの要望で臨時講習等の開催（3回、受講者249名）したことにより、別表「令和4年度安全衛生関係講習等実施状況」のとおり、講習等申込者数の総計は7,413名となりました。

なお、コロナ禍による定員削減、感染症対策費用等による収支悪化により、令和4年度より技能講習の受講料値上げ（2日講習1,600円、3日講習2,000円）を実施しましたが、心配された受講者の減少もなく、特段の問題は発生していません。

- ② 技能講習修了試験問題をテキストの改訂等に合わせて見直しました。
- ③ 受講者の利便性を考慮して、全ての講習を年2回以上開催しました。
- ④ 局所排気装置等の定期自主検査者講習については、機械設備の老朽化、コロナ禍による受講者の減少などにより、令和4年1月の講習をもって閉講しました。

2 労働問題相談センター

地区協会の協力により労働問題相談センターを開設し、無料相談を実施しました。

コロナ禍に伴う解雇、休業等の相談が増加した相談センターもありましたが、相談件数の減少により、令和4年度には相談センター開設日を一部縮小(月間延べ19日を16日)したところ、表1のように年間の相談件数は減少(令和2年度290件、令和3年度239件、令和4年度184件)したものの、利用率は若干の減少(令和2年度1.01件/日、令和3年度1.05件/日、令和4年度1.03件/日)に留まりました。

また、相談センター事業が会員サービスや会員拡大に繋がるように地区協会と連携を図りながら、地区協会のホームページ、会報、令和4年度作成の労働問題相談センターのちらしを活用するなど広報に努めました。

なお、個別相談に当たり、引き続き、迅速、丁寧、適切な回答に努め、利用者を第一に考えた対応を心掛けました。

表1 労働問題相談センターの相談件数、利用率

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相談件数(件)	326	294	290	239	184
開設日数(日)	264	276	288	228	178
利用率(件/日)	1.23	1.07	1.01	1.05	1.03

3 千葉県産業安全衛生会議

- ① 第1回千葉県産業安全衛生会議(令和4年6月13日)
令和3年度の事業実施報告・収支決算書、令和4年度の事業実施計画(案)・収支予算(案)を審議しました。
- ② 第2回千葉県産業安全衛生会議(令和4年8月30日)
令和4年10月28日開催予定の千葉県産業安全衛生大会の運営に関する詳細な打合せをしました。
- ③ 第3回千葉県産業安全衛生会議(令和4年11月28日)
10月28日開催した千葉県産業安全衛生大会の実施結果・収支等の報告のほか、年末年始無災害運動の打合せをしました。
- ④ 令和4年度年末年始無災害運動(令和4年12月1日～令和5年1月15日)
毎年作成・配布の広報用ちらし、ポスター、千葉県産業安全衛生会議の名入りのぼりなどを活用して、構成員の他に地区協会、労働基準監督署とも連携して周知を図りました。
また、年末年始無災害運動安全パトロール(令和4年12月13日)は、令和3年度に引き続き規模を縮小して、名鉄運輸株式会社千葉支店で、千葉労働局長、東金労働基準監督署長ほか千葉県産業安全衛生会議構成員が参加して実施しました。

4 千葉県産業安全衛生大会の適正な実施

- ① 千葉県産業安全衛生大会は、新型コロナウイルス対策を徹底して規模を縮小しながらも、令和4年10月28日に3年ぶりに会場(千葉市民会館)での開催を実施しました。
- ② 約260名の参加者を得て、表彰式、特別講演を行い、その動画を連合会ホームページから閲覧できるよう掲載しました。
- ③ 特別講演は、中京大学名誉教授の湯浅景元先生による「安全に働くための体力づくり～トップアスリートから学ぶ」という演題で、持久力・筋力・柔軟性の維持向上へ、効果的なウォーキングや職場でも簡単にできる筋トレ・ストレッチメニューなどを紹介した講演が行われました。

5 千葉県衛生管理者協議会

協議会会員の増強について、連合会ホームページによる募集のほか、勧誘チラシを衛生管理者受験対策実践講習、衛生管理者能力向上教育、衛生推進者養成講習など関

係する講習・教育時に配布、千葉産業保健総合支援センターなど関係機関での配布にも努めました。

第1回例会（令和4年9月26日）は、次の講演を行いました。

新型コロナウイルス感染症のオミクロン株のB A. 5系統を中心とする感染が急速に拡大してB A. 5対策強化宣言の終了直後でもあり参加者は35名に留まりました。

講演①「最近の労働衛生行政」

千葉労働局労働基準部健康安全課長 工藤 仁美 氏

講演②「労働衛生管理の変遷 ～化学物質管理の視点から～」

（労働安全衛生法とともに50年）

千葉県労働基準協会連合会 技能講習講師 近藤 元好 氏

第2回の例会（令和5年2月1日）では、次の講演を行いました。

労働安全衛生規則等の一部改正により、化学物質管理が大きくかわることから、厚生労働省「職場における化学物質管理の今後のあり方に関する検討会」座長の城内博先生を講師に迎え、千葉労働局との共同開催をしました。関心が高く、参加者は83名となりました。

講演 「化学物質管理の大転換～法令準拠型から自立的管理へ～」

《背景・自律的な管理概要・事業者の役割》

独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

化学物質情報管理研究センター長 城内 博 氏

6 働き方改革の推進に係る連携協定事業

一般社団法人千葉県経営者協会、千葉県社会保険労務士会及び連合会の三者共催による「労働法フォーラム」を令和4年10月26日に実施しました。①多様な働き方（女性・高齢者雇用等）を巡る近時の法改正と法的留意点、②企業が知っておくべき、労務トラブル発生時の基礎知識、③解雇・雇止めを巡る実務対応と法的留意点の3テーマについて弁護士による講演で延べ約200名が参加しました。

また、「働き方改革推進相談窓口」を千葉県社会保険労務士会事務所内に開設して広報に努めました。

7 全国労働基準関係団体連合会(全基連)千葉県支部事業

① 外国人技能実習制度関係者養成講習

技能実習責任者講習、技能実習指導員講習、生活指導員講習の3コースの養成講習を開催しました（令和4年6月6日から同月8日までの3日間、延べ53名参加）。

② 個別労働紛争の防止・解決のための労働法制普及・啓発事業

個別紛争解決研修の受講勧奨、広報を行いました。

③ 外国人在留支援センターにおける外国人特別相談・支援室(安全衛生班)の業務、安全衛生班の利用勧奨、広報を行いました。

8 中央労働災害防止協会(中災防)関連事業

(1) 委託、共催事業の適正な実施

① 中小規模事業場安全衛生相談事業

中小規模事業場の安全衛生水準の向上に寄与するため、電話、メール、来所等による安全衛生相談を日常的に実施しました（令和4年度相談件数135件）。

② セミナー、研修会等

中災防主催、連合会共催の表2の研修等について、令和4年度は中止せず予定どおり開催しました。

コロナ禍により「経営幹部のための安全衛生セミナー」を廃止したこと、KYTトレーナー研修の定員削減が継続中でもあり、受講者数は前年度より減少（本年度

110名、前年度116名)し、コロナ禍前の平成30年度の受講者数の半分以下です。

なお、本年度は、中災防東京安全衛生教育センターの出張講習として、建築物石綿含有建材調査者講習(千葉開催)を年3回開催し、この受講者数の156名(4月60名、7月56名、2月40名)を加えると、本年度の中災防関連事業の受講者数は266名と平成30年度を超えました。

表2 中災防関連事業の実施状況

研修等の名称	平成 30年度	令和				
		元年度	2年度	3年度	4年度	
経営幹部のための 安全衛生セミナー	6/4 68名	6/3 43名	6/5 中止	6/21 16名	廃止	
安全衛生スタッフ向け リスクアセスメント実務研修	3/4 18名	3/6 中止	7/17 12名	7/16 21名	7/14 32名	
KYT トレーナー研修	(1回目)	8/2-3 71名	8/1-2 79名	8/4-5 29名	8/5-6 30名	9/15-16 30名
	(2回目)	11/8-9 71名	11/7-8 84名	11/5-6 30名	11/9-10 30名	11/8-9 30名
事業場内メンタルヘルス 推進担当者養成研修	9/3-4 11名	9/9-10 19名	12/9-10 中止	12/8-9 19名	12/13-14 18名	
年間開催回数・受講者数の計	5回 239名	4回 225名	3回 71名	5回 116名	4回 110名	

(2) 中小企業無災害記録証、広報啓発事業

① 中小企業無災害記録証

無災害記録証により、安全衛生活動の底上げにつながるよう制度の周知に努め、令和4年度には、次の4事業場に授与されました。

- ・協立化学産業株式会社 製造所 銀賞(第四種) 令和4年4月授与
- ・ノザキ建工株式会社 努力賞(第一種) 令和4年6月授与
- ・セブンスデー・アドベンチスト教団 食品事業部三育フーズ 進歩賞(第二種) 令和4年9月授与
- ・成田空港給油施設株式会社 四街道事業所 銀賞(第四種) 令和5年2月授与

② 各種広報啓発事業

全国安全週間、全国労働衛生週間、全国産業安全衛生大会 in 福岡、年末年始無災害運動等、中災防が主体的にかかわる事業に対し、広報啓発等を積極的に推進しました。

9 広報の手法、内容の充実

連合会ホームページに行政からのお知らせを随時掲載するなど情報発信の充実に努めました。

なお、会報「千葉労基連」は、行政から法令等の改正、新たな施策などのお知らせ、連合会の行事などを掲載して、隔月発行をしました。

10 連合会等組織の基盤強化

① 連合会の賛助会員数は、表3のように令和4年度末(令和5年3月31日)267会員(2会員、0.7%減少)です。

なお、地区協会も会員の減少傾向が続いており、地区協会全体で令和4年度末(令和5年3月31日)4,873会員(38会員0.8%減少)です。

組織の根幹ともいべき会員の長期間にわたる減少に歯止めをかけるべく、連合会、地区協会が連携して、新規作成のリーフレット「労働基準協会 入会のご案内」等を活用しての対策に取り組みましたが、コロナ禍による景気悪化も影響して減少傾向に歯止めがかかっていません。

表3 会員の異動状況

令和3年度末 賛助会員数	令和4度中の異動数								令和4年度末 賛助会員数
	入会				退会				
269	2				4				267
地区協会 会員数	千葉	船橋	柏	銚子	館山	君津	茂原	成田	東金
令和4度末 賛助会員数	92 (-1)	41 (+2)	33 (-1)	11	7 (-1)	24	12	18	29 (-1)
令和4度末 地区協会会員数 4,873(-38)	783 (-12)	1,002 (-13)	758 (-9)	421 (-7)	461 (+5)	367 (+3)	329 (-1)	357 (-3)	395 (-1)

- ② 公益社団法人として、安定的・継続的に公益事業をしていく必要から将来的な経費の低減を図るため、事業運営安定化基金取扱規程、講習会館等確保整備基金運用規程、千葉労基連講習会館(仮称)建設計画に基づき、基金への積立てをすることとしています。コロナ禍による減収により令和2年度は積立てを中断せざるを得ない状況でしたが、令和3年度は法令改正による特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習の臨時講習等の開催での増収、令和4年度は法令改正による石綿作業主任者技能講習の臨時講習等の開催での増収により積立てをすることができました。

Ⅲ 会議報告

1 定時総会

令和4年 5月19日(木) 千葉県経営者会館 (規模縮小しての開催)

2 理事会

令和4年 4月20日(水) 千葉県経営者会館

令和4年 11月16日(水) 千葉県経営者会館

令和5年 3月22日(水) 千葉県経営者会館

3 地区協会事務局長会議

令和4年 8月23日(火) 千葉県経営者会館

附属明細書

別表 令和4年度(4月～3月) 安全衛生関係講習等実施状況

講習名		令和3年度 4月～3月A			令和4年度 4月～3月B			前年比 (B - A)		
		申込 者数	開催 回数	1回 あた り 人数	申込 者数	開催 回数	1回 あた り 人数	申込 者数	回数	1回 あた り 人数
技 能 講 習	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	3,115	37	84	2,187	27	81	-928	-10	-3
	有機溶剤作業主任者	1,746	21	83	1,628	20	81	-118	-1	-2
	石綿作業主任者	275	4	68	581	7	83	306	3	15
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	1,710	21	81	1,941	23	84	231	2	3
	鉛作業主任者	60	2	30	60	2	30	0	0	0
	プレス機械作業主任者	160	2	80	162	2	81	2	0	1
	乾燥設備作業主任者	231	4	57	162	2	81	-69	-2	24
	登録技能講習 小計	7,297	91	80	6,721	83	80	-576	-8	0
養 成 講 習	衛生推進者養成講習	121	4	30	111	4	27	-10	0	-3
	登録養成講習 小計	121	4	30	111	4	27	-10	0	-3
そ の 他 講 習	有機溶剤作業主任者能力向上教育	40	2	20	34	2	17	-6	0	-3
	安全管理者能力向上教育	44	2	22	33	2	16	-11	0	-6
	第1種衛生管理者能力向上教育	41	2	20	50	2	25	9	0	5
	局所排気装置等の定期自主検査者講習	71	2	35	0	0	0	-71	-2	-35
	産業用ロボットの教示、検査等業務の特別教育	81	3	27	106	4	26	25	1	-1
	第1種衛生管理者受験対策実践講習	276	5	55	266	5	53	-10	0	-2
	第2種衛生管理者受験対策実践講習	72	5	14	61	5	12	-11	0	-2
	管理監督者・労務担当者講習	34	2	17	31	2	15	-3	0	-2
その他講習 小計	659	23	28	581	22	26	-78	-1	-2	
総 計		8,077	118	68	7,413	109	68	-664	-9	0